

出資法人等経営状況報告書

1 作成年月日及び担当部署

作成年月日	令和6年8月21日	担当部署	農林水産部 農政課
-------	-----------	------	-----------

※以下は令和6年3月31日現在の内容です。

2 法人等の概要

法人名	公益財団法人 牧農林業振興公社		
代表者	理事長 羽深 栄一		
	☒ 常勤	☐ 非常勤	☒ プロパー ☐ 市兼務 ☐ その他
所在地	新潟県上越市牧区柳島 353 番地		
設立年月日	平成8年3月22日		
基本金	30,000 千円	市出捐割合	83.3%
設立目的	地域社会の振興及び生活環境に関する事業を通じて、農林業生産の維持及び向上を図り、もって牧区における農林生産及び地域社会経済の活性化に寄与する。		
主な事業	(1) 農作業支援事業 (2) 農地保全事業 (3) 農地利用集積円滑化事業 (4) 中山間地域等直接支払交付金業務受託事業 (5) 多面的機能支払交付金業務受託事業 (6) 都市と農村交流事業 (7) 地域保全管理事業		

3 役員数

(単位：人)

	常勤	非常勤	計	内訳		
				プロパー	市兼務	その他
理事	1	4	5	5	0	0
監事	0	2	2	2	0	0
計	1	6	7	7	0	0

4 職員数

(単位：人)

	計	内訳	
		プロパー	市兼務
正社員	7	7	0
その他	0	0	0
計	7	7	0

5 事業実績（概要）

【令和5年度の経営状況】

経常収益は、前年度に比べ除雪作業収益が大きく減少したものの、干ばつ災害復旧後の耕耘作業、代かき作業の受託件数の増加等により、前年度と比較して10,341千円増の108,337千円となりました。

経常費用は、肥料・農薬・種子等の生産資材費の高騰、農業用機械の修繕の増加などにより、前年度と比較して14,408千円増の107,914千円となりました。

全体収支としては、当期一般正味財産増減額と当期指定正味財産増減額の合計39千円の黒字であり、正味財産期末残高は126,170千円となりました。

【令和5年度の主な取組】

○農作業支援事業

小規模・高齢農業者を支援し、荒廃農地の発生を防止するため、次の農作業を受託しました。

項 目		令和3年度	令和4年度	令和5年度
水稲関係作業	耕うん	0.1 ha	2.3 ha	1.1 ha
	代かき	0.2 ha	3.9 ha	2.9 ha
	田 植	1.6 ha	1.5 ha	1.6 ha
	溝 切	15.7 ha	13.7 ha	12.9 ha
	刈 取	4.2 ha	7.2 ha	3.3 ha
	合計（延べ面積）	21.8 ha	28.6 ha	21.8 ha
そば関係作業	刈 取	15.5 ha	12.8 ha	12.6 ha

※そば関係作業は、刈取作業のみ

※えちご上越農業協同組合から水稲育苗作業受託12,210枚（前年度比較△1,069枚）

○農地保全事業

担い手への農地集積を推進するとともに、受け手がない農地は公社で管理耕作を行いました。

項 目	令和3年度	令和4年度	令和5年度
借入面積	33.6 ha	34.1 ha	34.9 ha
公社耕作面積 （うち水稲作付面積）	33.6 ha (21.2 ha)	33.9 ha (21.8 ha)	34.7 ha (22.5 ha)
水稲収穫量 （10a当たり収量）	87.3 t (6.8 俵)	88.1 t (6.6 俵)	69.3 t (5.1 俵)

○地域マネジメント組織の事務を支援

中山間地域等直接支払交付金（23支部）と多面的機能直接支払交付金（16支部）の広域協定事務を支援しました。また、中山間地域等直接支払交付金を活用し、小規模農業者の出荷を支援する「庭先集荷サービス事業」を実施しました（参加者数：8名、売上高3,054千円）。

○都市と農村交流事業（ふるさと棚田オーナー事業）

会員7人に対し、棚田米と季節の農産物の発送を行いました。

○地域保全管理事業

簡易水道配水管路の除草作業や市道及び林道の除雪作業を行いました。

6 財務状況（税込）

（単位：千円）

項 目		令和3年度 自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日	令和4年度 自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日	令和5年度 自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日
正味財産増減計算書	一般正味財産増減の部			
	経常収益	90,576	97,996	108,337
	基本財産運用益	0	0	0
	特定資産運用益	0	0	0
	受取会費	0	0	0
	事業収益	73,174	77,961	79,396
	受取補助金等	13,500	14,712	21,115
	その他経常収益	3,901	5,322	7,826
	経常費用	82,180	93,506	107,914
	事業費	78,822	89,232	102,110
	管理費	3,358	4,273	5,804
	当期経常増減額	8,396	4,491	424
	経常外収益	0	0	0
	経常外費用	0	0	0
	当期経常外増減額	0	0	0
	税引前当期一般正味財産増減額	8,396	4,491	424
	法人税等	0	0	0
	当期一般正味財産増減額	8,396	4,491	424
	一般正味財産期首残高	81,810	90,206	94,697
	一般正味財産期末残高	90,206	94,697	95,120
貸借対照表	指定正味財産増減の部			
	当期指定正味財産増減額	△385	△385	△385
	指定正味財産期首残高	32,204	31,819	31,435
	指定正味財産期末残高	31,819	31,435	31,050
	正味財産期末残高	122,025	126,131	126,170
項 目		令和4年3月31日現在	令和5年3月31日現在	令和6年3月31日現在
貸借対照表	資 産	152,600	165,100	161,253
	負 債	30,575	38,969	35,083
	正味財産	122,025	126,131	126,170
	指定正味財産	31,819	31,435	31,050
	一般正味財産	90,206	94,697	95,120

※ 金額については、千円未満を四捨五入して表示しており、端数処理の関係上、決算書及び計算結果と一致しない場合があります。

7 市からの財政支出等

(1) 委託額 (税込)

(単位：千円)

内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考
① 市道除雪業務	25,237	29,373	25,197	
② 水道施設管理業務	392	319	377	
計	25,629	29,692	25,574	

(2) 財政援助額 (税込)

(単位：千円)

内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考
① 補助金 (助成金)	7,823	7,698	15,387	
中山間地域等直接支払交付金	6,277	6,315	6,653	個別協定分と集落協定の個人配分を合算
環境保全型農業直接支払交付金	1,060	1,079	1,127	
農業経営継続支援金	0	0	200	市補助事業 (令和5年度) 上限200千円
干ばつ災害水田復旧事業補助金	0	0	7,407	市災害復旧事業 地元負担割合 1/10
農業経営所得安定対策緊急助成事業補助金	0	304	0	市補助事業 (令和4年度) 1千円/10a
中山間地域振興作物生産拡大事業補助金	486	0	0	市補助事業 農地整備：上限75千円/10a 種の購入費：上限8千円 苗の購入費：上限100千円
② 貸付金	0	0	0	
③ 損失補償	0	0	0	
④ 債務保証	0	0	0	
⑤ その他 ()	0	0	0	
計	7,823	7,698	15,387	

8 市以外からの補助金・助成金等

(1) 受給額 (税込)

(単位：千円)

内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考
① 水田活用の直接支払交付金	2,742	2,314	2,350	国
② 畑作物の直接支払交付金	1,555	1,555	1,565	国
③ 収入減少影響緩和交付金	0	927	0	国
④ 特定求職者雇用開発助成金	0	400	800	国
⑤ 就職氷河期世代雇用就農者実践研修支援事業補助金	0	1,358	0	国
⑥ 農の雇用事業補助金	981	0	0	国
⑦ 肥料高騰緩和対策助成金	0	64	135	J A
計	5,278	6,618	4,850	

9 今後の経営計画等

(1) 次期事業計画

農業者の高齢化、担い手不足によって、公社の役割が大きくなる中、地域の期待に応えるべく、定款に定める目的に基づき、着実な事業展開を行っていきます。

項 目	令和 6 年度計画	令和 5 年度実績
農作業支援事業（農作業受託事業）	36.1 ha	34.4 ha
農地保全事業（公社耕作面積）	34.9 ha	34.9 ha
公共施設等維持管理事業	20,687 千円	25,574 千円
市道除雪業務	20,277 千円	25,197 千円
水道施設管理業務	410 千円	377 千円
都市と農村交流事業（※1）	7 人	7 人
地域マネジメント組織事務支援（※2）	3,230 千円	3,282 千円
中山間地域等直接支払	2,230 千円	2,254 千円
多面的機能支払	1,000 千円	1,028 千円

（※1）計画と実績の数値は、柵田オーナーの会員数を示しています。

（※2）計画と実績の数値は、広域協定からの事務受託料を示しています。

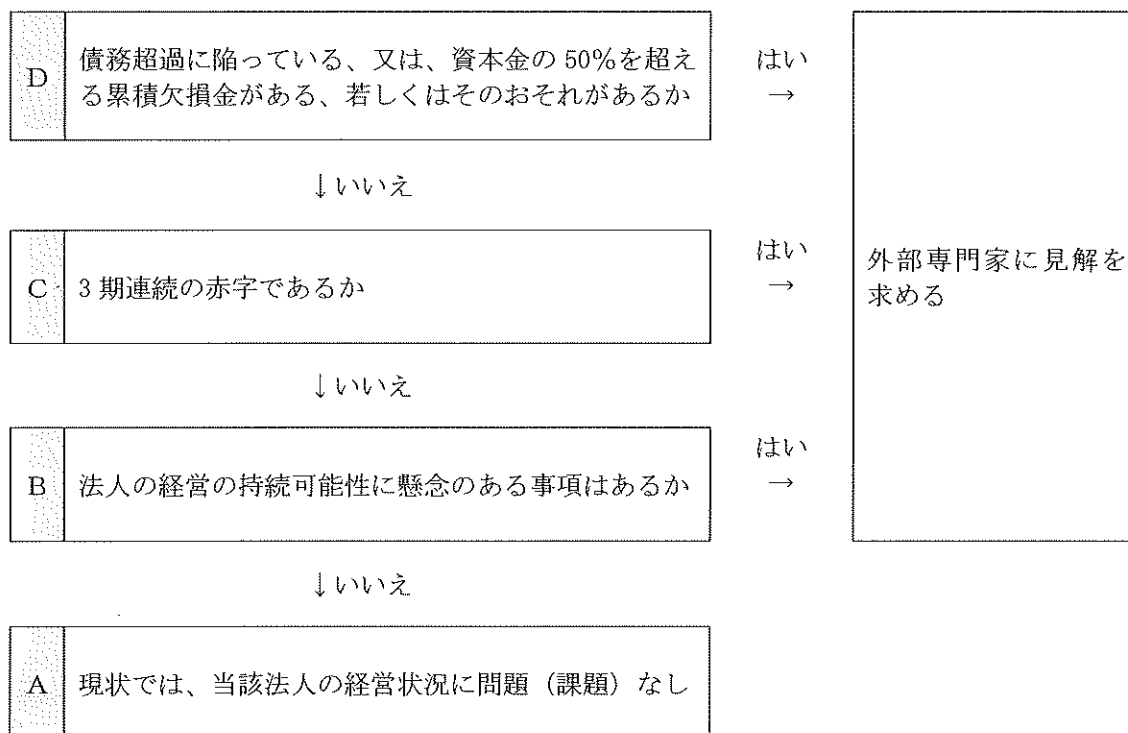
(2) 中長期経営計画

なし

10 令和6年度 経営状況の分析・評価

(1) 第三セクターの経営状況の分析・評価のフローチャート

※「第三セクターに対する関与方針」から抜粋



フローチャートによる評価基準		備考
A	経営状況に問題（課題）なし	引き続き経営努力を行う
B	法人の経営の持続可能性に懸念がある	経営健全化の可能性について、外部専門家に見解を求める
C	当期純利益が3期連続の単年度赤字である	
D	債務超過に陥っている、又は、資本金の50%を超える累積欠損金がある	

フローチャートによる評価	A	→ BからD評価の法人は(2)へ
【特記事項】 特になし		

- ・ 非営利法人においては、累積欠損金という概念がないため、初期の正味財産に対する減少分を累積欠損金と読み替える。
- ・ 「3期連続の赤字」の判断においては、「当期一般正味財産増減高」と「当期指定正味財産増減高」の合計がマイナスとなる場合は、赤字と読み替える。

令和 5 年度

※※※※※※※※※※※※※※※※

事業報告書

※※※※※※※※※※※※※※※※

公益財団法人 牧農林業振興公社

令和5年度事業

1. 公益目的事業

1. 農作業支援事業

○農作業関係（受託事業）

公社の事業目的にある農作業支援については、農業者の高齢化と大型の機械化による更新や維持ができないため一時的に公社への委託も多く発生していたが、近年は個人の農業の廃止から委託件数は激減している。

公社或いは生産法人等への集約が進んでいるが、組織の中でも担い手や後継者がいないため、今後の農地の移動が懸念される場所である。

受託作業の料金については、上越市農業委員会の作業料金表と同額とし、田の管理状況に応じ一部割増料金を徴収している。

また、従来 of 公社を通しての再委託も数多くあったが、生産組織と直接農作業受委託され、作業料金の精算も直接行われる傾向となってきた。

再委託したものは令和5年度には1集落のみであり。件数、面積は下記のとおりであり手数料として双方より1%を徴収している。

生産組合名	再委託内容
泉山ゆり機械生産組合	春耕耘 8件 70.7時間、田植え 7件 779.7 a 秋耕耘 10件 117.9時間、江立て 6件 630.0 a

○牧ライスセンター等管理運営関係（受託事業）

令和5年度も、JAと施設業務委託契約書に基づき業務を実施した。

・ライスセンター部門

取扱量は、玄米で645t（コシヒカリ236t、こしいぶき45t、にじのきらめき9t、加工用米・飼料用70t、みずほの輝き40t、つきあかり194t、五割低減コシ51t）となっている。

稼働率については、近年の飼料米、加工米の需要拡大により、他の地域からの持ち込みが多くあったが、計画に対し64.8%と前年度よりも31ポイント減となった。

要因としては、前年度に比べて利用者の減少・全般的に高温少雨の影響があり取扱量の減少となった。さらに、JA上越営農センター管内の他施設の稼働状況も勘案しながら調整が図られるため、処理能力の100%稼働率に届かず、今後このような現象が続くと思われる。

雇用については、JA営農指導員と公社職員2名他雇用者で実施したが、指導員、職員については経験者となり、また、フォークリフト資格者の雇用と作業員の低年齢化を図ったことにより、事故防止と人件費の節約に努めた。

また、施設も老朽化し、雨漏りや機械の修理が多く発生すること等稼働中のトラブルが懸念されるためJAに改善を申し入れている。

・育苗部門

取扱量は、中苗 6, 278 枚、稚苗 5, 932 枚、合計 12, 210 枚と前年度対比 91. 95% となった。

・そばセンター部門

そばの取扱量は、荷受量で 4 3 t であった。そばは天候が左右されるため、長雨や台風の影響による倒伏が多く、雑草の種子や根張りが悪く、土などの混入が見られ等級の格落ちが発生している。また、獣害による被害も年々多く発生し、収量が激減している地域もある。

粗選機、乾燥機等機械設備の老朽化も進んでおり、他の施設より部品を調達しながら稼働しているが、機械全体の更新が急務となっている。

2. 農地保全事業（自主事業）

5 年度新たに上昆子にて借り受け、作付面積は 3495. 35a (水稻 2253. 30a , 畑 1221. 60a)、その他農業用施設 20. 99a となった。

収穫量は、2, 309 袋(平均反収 5. 1 俵)となった。

販売先については、JA ヘコシ 45 袋・つきあかり 553 袋・もち米 58 袋、鈴波ヘコシ 270 袋、ハラキンヘコシ 126 袋・どんとこい 226 袋・つきあかり 221 袋、独自販売 810 袋となっている。

4 年度から販売を開始した切餅については、個包装に真空パックされており大変好評をいただいております、上越市ふるさと納税返礼品登録もあり、2 8 万円余の売り上げとなった。

そばについては、2401. 0 kg の収穫量で種子用保有以外は JA・そば業者へ出荷した。

3. 農地利用集積円滑化事業等

○農地利用集積円滑化事業（委託事業）

農地利用円滑化事業は、公社が借入団体となり受け手に貸し出す制度で、平成 2 4 年度に認定を受け、契約事務及び更新の手続きを行ってきたが、中間管理事業の実施により、制度が廃止されたため今後更新時には中間管理事業へ順次移行されることになっている。

円滑化事業令和 6 年度現在の契約が 14. 72ha となっており、令和 9 年度終了時をもって、円滑化事業としての業務は終了となる。

○農地中間管理事業業務委託（委託事業）

5 年度も引き続き、農用地利用集積計画に基づく出し手からの相談・受付、賃借期間や賃料の協議、契約締結等の事務を行なう委託業務を実施した。中間管理事業へ新規で取り組む方や、円滑化から中間管理事業へ更新される方は少ない。また、令和 5 年度からは上越市の方針により、事務手続きについては農政課に引き継ぎ、公社は相談窓口業務のみとなっている。

4. 中山間地域等直接支払業務委託事業（委託事業）

事務局（広域活動）

- ・ 中山間地域等直接支払交付金 事務処理
- ・ 交付金交付申請・実績報告
- ・ 活動報告書作成・支払
- ・ 超急傾斜農地保全活動（発送用袋作成）
- ・ 業務委託の集落数：23 集落

5 年度交付金額 80,833,376 円

協定事務費 3,055,700 円

（内、公社受託費 2,173,317 円）

5. 多面的機能支払交付金事業（委託事業）

事務局（広域活動）

- ・ 組織の広域化・体制強化
- ・ 研修会への参加
- ・ 多面的機能支払交付金事業の事務処理
- ・ 業務委託の集落数：16 集落

5 年度交付金額 11,930,330 円

事務局費 1,227,900 円

（内、公社受託費 1,028,430 円）

6. 庭先集荷サービス事業（委託事業）

例年実施していた市単事業の「庭先集荷サービス事業」は、令和 3 年度で廃止となったことから、中山間地域直接支払交付金事業の「集落機能強化加算」で取り組み、参加者の負担軽減を図っている。

令和 5 年度は 8 名の参加者により、4 月から 12 月末までの週 2 回実施し、108 品目・11,065 点、売上高 3,054,205 円で過去最高額となった。

各農家で生産された農産物や山菜等を集荷し販売することで、所得の向上と生産者の情報交換の場として今後も期待される事業である。販売先は主として「あるるん畑」である

7. 都市と農村交流事業（自主事業）

棚田オーナー会員 7 名

会員募集については、東京牧村会の会報掲載と、米購入者に DM 等で募集している。しかし、会員の高齢化と、新型コロナの蔓延防止等により体験ツアーも実施できずに米の発送と地域の情報提供のみとなっている。令和 4 年度からは新たに季節の農産物をお届けしている。

・ 会 費…年会費 29,000 円

・ 会員特典…棚田米精米 40 kg 又は玄米 50 kg と季節の農林産物

2. 収益事業

地域保全管理事業

1. 牧区水道施設管理業務

上越市ガス水道局：「牧簡易水道配水管路草刈り業務委託」

業務内容 L=1,800m W=2.0m

L=400m W=4.0m

草刈・枝払・片付け

諸経費

実施時期 令和5年6月2日～7月31日

2. 道路除排雪業務

○上越市：「道路春先除雪委託業務」

委託内容 除雪車貸与 ロータリー車 1台

道路春先除雪計画に基づく除雪

委託期間 令和5年4月1日～令和5年5月31日

○上越市：「道路除排雪委託業務」

委託内容 除雪車貸与 タイヤドーザ2台・ロータリー車1台

市道除雪 13路線 L=6.43km 公共施設駐車場内7箇所

スノーポール設置・撤去 229本

委託期間 令和5年12月1日～令和6年3月31日

3. 主要会議

令和5年5月19日 監査会

・令和4年度事業及び決算に関する件

令和5年5月25日 理事会

・令和4年度事業報告及び決算に関する件

・定時評議員会開催に関する件

・規程の一部改正に関する件

令和5年6月20日 評議員会

・令和4年度事業報告及び決算に関する件

・規程の一部改正に関する件

・令和5年度役員報酬等に関する件

令和5年11月15日 理事会

・令和5年度上半期における経営状況に関する件

・今後、投降者に抱える課題等に関する件

令和6年3月22日 理事会

・職員の事務分掌、給与等に関する件

・令和6年度事業計画及び予算に関する件

- ・長期借入限度額に関する件
- ・定時評議員会開催に関する件

令和6年3月26日 評議員会

- ・令和6年度事業計画及び予算に関する件

4. 会務報告

年月日	事 項	人数等	場所
5. 4. 3	入社式・辞令交付式	8名	事務所
4. 18	庭先集荷開始	—	
5. 2	さくら会計決算定時監査	2名	事務所
5. 9	田植作業開始	—	
5. 10	上越市第三セクターヒアリング	2名	事務所
5. 10	直払・多面監査会	2名	事務所
5. 17	牧区農業振興会 定例会	3名	牧コミュニティプラザ
5. 17	牧区農地を守る会広域協定 運営委員会	3名	牧コミュニティプラザ
5. 18	上越市農業再生協議会 幹事会	1名	JA えちご上越本店
5. 19	令和4年度決算監査	4名	事務所
5. 25	令和4年度決算理事会	8名	事務所会議室
5. 29	上越市農業政策事業説明会	1名	牧コミュニティプラザ
6. 20	令和4年度決算評議員会	8名	事務所会議室
6. 30	令和4年度決算関係電子申請 完了	—	
6. 30	スマート農業視察研修	7名	富山県富山市
7. 4	牧中学校職場体験受入(1名・3日間)	—	
7. 14	上越市第三セクターヒアリング	2名	事務所
7. 18	上越市コンプライアンス研修会	2名	ワークパル上越
7. 20	牧区農業振興会 販売促進検討委員会	2名	事務所
7. 27	精米機導入・設置	—	
8. 8	JA ライスセンター打合せ	2名	事務所
8. 21	ライスセンター事業打合せ	7名	事務所会議室
8. 23	牧区農業振興会先進地視察	3名	糸魚川市能生
8. 24	新潟県地域農業担い手公社連絡協議会 総会	1名	新潟市
8. 25	公社家族会	24名	事務所裏作業場
8. 26	ライスセンター受入開始	—	
8. 31	稲刈作業開始	—	
9. 4	直接支払現地確認(4日間)	1名	
9. 19	干ばつ災害現地調査(29日まで)	—	
10. 4	上越市干ばつ災害復旧事業説明会	2名	清里区
10. 29	干ばつ災害復旧作業開始(11月30日まで)	—	
11. 2	さくら会計中間期定時監査	2名	事務所
11. 13	上越市4公社情報交換会	2名	新柳
11. 14	新潟日報・新潟県干ばつ現場視察	2名	
11. 15	中間期理事会	8名	事務所会議室
11. 21	JA ライスセンター仮清算打合せ	2名	事務所
12. 1	除雪作業開始	—	
12. 27	上越市農業再生協議会 幹事会	1名	JA えちご上越本店
6. 2. 5	第1回牧区地域計画懇談会	1名	牧コミュニティプラザ
3. 7	さくら会計2月末期定時監査	2名	事務所
3. 18	第2回牧区地域計画懇談会	1名	牧コミュニティプラザ
3. 22	令和6年度事業計画・予算理事会	7名	事務所会議室
3. 26	令和6年度事業計画・予算評議員会	8名	事務所会議室
3. 26	令和6年度予算計画電子申請	—	公益法人サイト

令和 5 年度事業実績

(公財) 牧農林業振興公社

農作業支援事業			[26, 226, 918 円]	農業機械の過剰投資の防止・高齢農家への支援の為に部分作業を受託する事業	
	水稻関係		23, 298, 285 円	作 業 名	令和 5 年度実績
	公社水田作業料		2, 001, 227 円	耕 耘	1. 1 h a
	再委託 (泉)		1, 186, 565 円	代 掻	2. 9 h a
	ライスセンター		8, 042, 030 円	田 植	1. 6 h a
	育苗関係 (硬化苗委託・公社育苗)		786, 863 円	江 立	12. 9 h a
	干ばつ災害復旧事業 (耕耘・代掻)		11, 281, 600 円	刈 取	3. 3 h a
	耕耘・代掻 対象面積 19. 62ha			育 苗	受託枚数 12, 210 枚
	畑作関係		2, 858, 673 円	耕 耘	0. 01 h a
	公社畑作業料		1, 404, 966 円	播 種	0. 0 h a
	そばセンター		1, 453, 707 円	刈 取	12. 6 h a
農地中間管理事業			R5年度より中間管理事業事務を農業委員会へ移行。相談窓口業務のみ残る。IP7トレスは支援システム閲覧等時必須		
業務委託費 (IP7トレス料金)			69, 960 円		

農地保全事業			[20, 741, 848 円]	農地の荒廃化防止の為、公社自身が担い手となって農地を耕作し保全する事業		
水稻 22. 53ha	JAへ出荷	4, 999, 140 円		令和 5 年度実績		
	独自販売	9, 565, 238 円	総借入件数	116 件		
	大口販売	5, 726, 628 円	総借入面積	34. 9 h a		
			公社直接借入小作料	1, 974, 449 円		
	ソバ 12. 21ha	契約販売 (友牧会)	140, 625 円	中間管理事業経由小作料	268, 509 円	
		JAへ出荷 (そば)	310, 217 円	JAへ出荷 1, 501 kg / 牧友会へ販売 562. 5 kg		

農地利用集積円滑化等事業			[3, 571, 535 円]	担い手に農地を集積し地域の営農体制の強化を図る事業	
	農地利用集積円滑化事業			令和 5 年度実績 (円滑化)	
	受取賃借料		3, 571, 535 円	借入件数	116 件
				貸付件数	26 件
				年度保有面積	43. 9 ha

直払い等事務受託			[3, 281, 997 円]	牧区農振会・牧区農地を守る会より受託	
	中山間地域直接支払	2, 253, 567 円	事務受託数	23支部	
	多面的機能支払	1, 028, 430 円	事務受託数	16支部	

地域保全管理事業			[25, 573, 977 円]	牧区内の公的施設等を保全管理する事業	
	牧区水道施設管理業務	377, 300 円	上越市より受託	7月 (高尾～今清水～雨露)	
	道路除排雪業務	25, 196, 677 円	上越市より受託	12月～5月 (除雪車3台貸与)	

事業収入合計			79, 396, 275 円		
--------	--	--	----------------	--	--

※※※※※※※※※※※※※※※※

決算報告書

※※※※※※※※※※※※※※※※

自 令和 5 年 4 月 1 日

至 令和 6 年 3 月 31 日

公益財団法人 牧農林業振興公社

貸借対照表

令和 6年 3月31日現在

公益財団法人 牧農林業振興公社
一般会計

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	16,471,701	13,608,956	2,862,745
棚卸資産	2,817,500	3,642,445	△ 824,945
貯蔵品	1,667,515	6,713,206	△ 5,045,691
その他流動資産	1,381,135	1,312,090	69,045
未収金	22,529,822	21,662,820	867,002
流動資産合計	44,867,673	46,939,517	△ 2,071,844
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
出捐金	30,000,000	30,000,000	0
基本財産合計	30,000,000	30,000,000	0
(2) 特定資産			
建物	12,954,091	12,954,091	0
農業用機械・装置	13,168,875	14,239,875	△ 1,071,000
減価償却累計額	△ 22,733,625	△ 23,419,888	686,263
退職給付引当資産	7,877,662	6,834,040	1,043,622
特定費用準備資金	2,371,335	1,800,685	570,650
資産取得資金	16,770,000	15,375,832	1,394,168
特定資産合計	30,408,338	27,784,635	2,623,703
(3) その他固定資産			
建物	29,776,797	29,776,797	0
建物付属設備	739,397	739,397	0
構築物	5,184,000	5,184,000	0
農業用機械・装置	86,812,801	83,127,801	3,685,000
車両運搬具	13,515,016	10,739,801	2,775,215
リース資産	7,000,000	7,000,000	0
什器備品	1,146,750	1,146,750	0
減価償却累計額	△ 88,361,239	△ 77,554,242	△ 10,806,997
その他の固定資産	88,820	140,660	△ 51,840
電話加入権	74,984	74,984	0
その他固定資産合計	55,977,326	60,375,948	△ 4,398,622
固定資産合計	116,385,664	118,160,583	△ 1,774,919
資産合計	161,253,337	165,100,100	△ 3,846,763
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	20,843,389	25,068,712	△ 4,225,323
預り金	129,226	1,157,866	△ 1,028,640
未払法人税等	1,049,200	798,100	251,100
未払消費税	1,983,800	1,910,200	73,600
流動負債合計	24,005,615	28,934,878	△ 4,929,263

貸借対照表

令和 6年 3月31日現在

公益財団法人 牧農林業振興公社

一般会計

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
2. 固定負債			
長期借入金	3,200,000	3,200,000	0
退職給付引当金	7,877,662	6,834,040	1,043,622
固定負債合計	11,077,662	10,034,040	1,043,622
負債合計	35,083,277	38,968,918	△ 3,885,641
Ⅲ 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
地方公共団体補助金	26,049,858	26,434,594	△ 384,736
民間補助金	5,000,000	5,000,000	0
指定正味財産合計	31,049,858	31,434,594	△ 384,736
(うち基本財産への充当額)	30,000,000	30,000,000	0
(うち特定資産への充当額)	1,049,858	1,434,594	△ 384,736
2. 一般正味財産	95,120,202	94,696,588	423,614
(うち特定資産への充当額)	21,480,818	19,516,001	1,964,817
正味財産合計	126,170,060	126,131,182	38,878
負債及び正味財産合計	161,253,337	165,100,100	△ 3,846,763

正味財産増減計算書

令和 5 年 4 月 1 日から 令和 6 年 3 月 31 日まで

公益財団法人 牧農林業振興公社

(単位: 円)

科 目	一般会計			(D)	(E)	増 減 (D)-(E)
	(A) 公益目的事業会	(B) 収益事業等会計	(C) 法人会計	本年度決算額 (A)+(B)+(C)	前年度決算額	
I 一般正味財産増減の部						
Ⅰ. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益	0	0	358	358	684	△ 326
基本財産受取利息	0	0	358	358	684	△ 326
特定資産運用益	0	0	67	67	57	10
特定資産受取利息	0	0	67	67	57	10
事業収益	53,822,298	25,573,977	0	79,396,275	77,961,387	1,434,888
農作業受委託事業収益	26,226,918	0	0	26,226,918	19,904,371	6,322,547
農地保全事業収益	20,741,848	0	0	20,741,848	21,738,162	△ 996,314
農地利用集積円滑化事業 収益	3,571,535	0	0	3,571,535	3,812,325	△ 240,790
広域協定事務受託事業収 益	3,281,997	0	0	3,281,997	2,814,020	467,977
地域環境整備事業収益	0	377,300	0	377,300	319,440	57,860
除雪作業収益	0	25,196,677	0	25,196,677	29,373,069	△ 4,176,392
加工事業収益				0		0
受取補助金等	20,314,509	0	800,000	21,114,509	14,711,928	6,402,581
受取地方公共団体補助金	8,733,500	0	0	8,733,500	1,078,500	7,655,000
受取地方公共団体補助金 振替額	384,736	0	0	384,736	384,736	0
受取民間補助金	135,236	0	0	135,236	0	135,236
受取地方公共団体助成金	10,202,162	0	800,000	11,002,162	11,401,279	△ 399,117
受取民間助成金	858,875	0	0	858,875	1,847,413	△ 988,538
負担金収入	203,000	0	0	203,000	203,000	0
負担金収入	203,000	0	0	203,000	203,000	0
雑収益	4,558,896	21,930	224,920	4,805,746	1,476,844	3,328,902
受取利息	0	0	147	147	155	△ 8
雑収益	4,453,563	21,930	224,773	4,700,266	1,369,651	3,330,615
手数料収入	105,333	0	0	105,333	107,038	△ 1,705
期末農産物棚卸高	2,817,500	0	0	2,817,500	3,642,445	△ 824,945
経常収益計	81,716,203	25,595,907	1,025,345	108,337,455	97,996,345	10,341,110
(2) 経常費用						
事業費	86,289,108	15,820,779	0	102,109,887	89,232,234	12,877,653
役員報酬	1,421,200	411,400	0	1,832,600	1,288,700	543,900
給料手当	21,767,416	2,814,009	0	24,581,425	25,713,031	△ 1,131,606
臨時雇賃金	2,910,978	1,106,587	0	4,017,565	5,778,328	△ 1,760,763
退職給付費用	793,153	219,161	0	1,012,314	938,812	73,502

正味財産増減計算書

令和 5 年 4 月 1 日から 令和 6 年 3 月 31 日まで

公益財団法人 牧農林業振興公社

(単位: 円)

科 目	一般会計			(D)	(E)	増 減 (D)-(E)
	(A) 公益目的事業会	(B) 収益事業等会計	(C) 法人会計	本年度決算額 (A)+(B)+(C)	前年度決算額	
福利厚生費	4,032,855	627,035	0	4,659,890	4,672,828	△ 12,938
通信運搬費	535,002	0	0	535,002	508,068	26,934
減価償却費	10,941,673	69,710	0	11,011,383	10,581,536	429,847
消耗品費	1,908,793	141,700	0	2,050,493	3,453,152	△ 1,402,659
修繕費	5,033,602	362,450	0	5,396,052	3,881,645	1,514,407
印刷製本費	16,500	0	0	16,500	0	16,500
燃料費	1,619,892	1,341,305	0	2,961,197	3,110,446	△ 149,249
燃料費	1,507,395	1,073,560	0	2,580,955	2,677,089	△ 96,134
軽油取引税	112,497	267,745	0	380,242	433,357	△ 53,115
光熱水料費	690,438	172,513	0	862,951	776,010	86,941
賃借料	6,422,369	106,690	0	6,529,059	6,902,766	△ 373,707
保険料	1,009,665	203,950	0	1,213,615	945,331	268,284
租税公課	1,743,900	3,285,300	0	5,029,200	4,269,500	759,700
支払負担金	53,495	0	0	53,495	42,387	11,108
農地整備費	924,067	0	0	924,067	145,860	778,207
支払手数料	404,661	0	0	404,661	324,883	79,778
委託費	15,100,049	4,958,969	0	20,059,018	10,758,871	9,300,147
支払利息	16,084	0	0	16,084	20,080	△ 3,996
資材費	8,920,081	0	0	8,920,081	5,120,000	3,800,081
交際費	4,367	0	0	4,367	0	4,367
雑費	18,868	0	0	18,868	0	18,868
管理費	0	0	2,161,508	2,161,508	1,958,542	202,966
役員報酬	0	0	37,400	37,400	26,300	11,100
給料手当	0	0	192,030	192,030	199,781	△ 7,751
臨時雇賃金	0	0	31,941	31,941	38,467	△ 6,526
退職給付費用	0	0	31,308	31,308	29,036	2,272
福利厚生費	0	0	53,462	53,462	47,923	5,539
会議費	0	0	63,030	63,030	0	63,030
旅費交通費	0	0	67,080	67,080	48,680	18,400
通信運搬費	0	0	356,563	356,563	299,685	56,878
減価償却費	0	0	232,190	232,190	235,384	△ 3,194
消耗什器備品費	0	0	68,200	68,200	0	68,200
消耗品費	0	0	123,921	123,921	400,538	△ 276,617
修繕費	0	0	0	0	3,894	△ 3,894
印刷製本費	0	0	0	0	820	△ 820

正味財産増減計算書

令和 5 年 4 月 1 日から 令和 6 年 3 月 31 日まで

公益財団法人 牧農林業振興公社

(単位：円)

科 目	一般会計			(D) 本年度決算額 (A)+(B)+(C)	(E) 前年度決算額	増 減 (D)-(E)
	(A) 公益目的事業会	(B) 収益事業等会計	(C) 法人会計			
光熱水料費	0	0	13,070	13,070	13,406	△ 336
賃借料	0	0	15,241	15,241	15,831	△ 590
保険料	0	0	43,890	43,890	43,890	0
租税公課	0	0	333,850	333,850	225,550	108,300
支払負担金	0	0	355,400	355,400	299,754	55,646
支払手数料	0	0	42,585	42,585	11,660	30,925
委託費	0	0	17,217	17,217	17,943	△ 726
交際費	0	0	81,563	81,563	0	81,563
雑費	0	0	1,567	1,567	0	1,567
期首農産物棚卸高	3,642,445	0	0	3,642,445	2,314,930	1,327,515
経常費用計	89,931,553	15,820,779	2,161,508	107,913,840	93,505,706	14,408,134
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 8,215,350	9,775,128	△ 1,136,163	423,615	4,490,639	△ 4,067,024
評価損益等計	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 8,215,350	9,775,128	△ 1,136,163	423,615	4,490,639	△ 4,067,024
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
固定資産除却損	1	0	0	1	0	1
経常外費用計	1	0	0	1	0	1
当期経常外増減額	△ 1	0	0	△ 1	0	△ 1
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 8,215,351	9,775,128	△ 1,136,163	423,614	4,490,639	△ 4,067,025
他会計振替額	5,698,710	△ 5,698,710	0	0		0
当期一般正味財産増減額	△ 2,516,641	4,076,418	△ 1,136,163	423,614	4,490,639	△ 4,067,025
一般正味財産期首残高	65,072,283	26,570,808	3,053,497	94,696,588	90,205,949	4,490,639
一般正味財産期末残高	62,555,642	30,647,226	1,917,334	95,120,202	94,696,588	423,614
II 指定正味財産増減の部						
一般正味財産への振替額	△ 384,736	0	0	△ 384,736	△ 384,736	0
減価償却費計上による振替分	△ 384,736	0	0	△ 384,736	△ 384,736	0
当期指定正味財産増減額	△ 384,736	0	0	△ 384,736	△ 384,736	0
指定正味財産期首残高	1,434,594	0	30,000,000	31,434,594	31,819,330	△ 384,736
指定正味財産期末残高	1,049,858	0	30,000,000	31,049,858	31,434,594	△ 384,736
III 正味財産期末残高	63,605,500	30,647,226	31,917,334	126,170,060	126,131,182	38,878

財 産 目 録

令和 6 年 3 月 31 日現在

公益財団法人 牧農林業振興公社
一般会計

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	222,260
	預金	普通預金	運転資金として	16,249,441
		えちご上越農業協同組合		14,940,224
		第四銀行		11,845
		郵便振替		31,244
		ゆうちょ銀行		1,260,584
		収益事業会計(JA)		5,544
	棚卸資産		切り餅573袋、米402袋ほか	2,817,500
	貯蔵品		資材(育苗関係)	1,667,515
	その他流動資産		収入減少影響緩和交付金	1,381,135
	未収金			22,529,822
	運転資金		収益事業から公益事業、法人会計へ	16,000,000
	受託	除雪、管理関係	除雪費用、中間管理事業受託事務費 等	6,529,822
流動資産合計				44,867,673
(固定資産) 基本財産	出捐金		運用益を管理費の財源として	30,000,000
	えちご上越農業協同組合	JAえちご上越牧支店	使用している。	10,000,000
	第四銀行	第四北越銀行高田営業部	//	10,000,000
	ゆうちょ銀行	沖見郵便局	//	10,000,000
特定資産	建物			12,954,091
	指定正味財産として受入れた額	事務所及び格納庫	公益目的事業及び管理に必要な活動に供する財産	12,954,091
	農業用機械・装置	コンバイン・トラクター等	公益目的事業に必要な活動に供する財産	13,168,875
	指定正味財産として受入れた額			5,450,720
	一般正味財産から特定資産へ充当した額			7,718,155
	減価償却累計額	建物、農業用機械・装置	公益目的事業及び管理に必要な活動に供する財産	△ 22,733,625
	指定正味財産として受入れた額			△ 17,354,953
	一般正味財産から特定資産へ充当した額			△ 5,378,672
	退職給付引当資産	JAえちご上越牧支店	職員に対する退職金に充当	7,877,662
	特定費用準備資産	資材費、HPリニューアル	農業用資材、ホームページリニューアル	2,371,335
	資産取得資金	トラクター、コンバイン、色選機	トラクター、コンバイン、色彩選別機	16,770,000
その他固定資産	建物	格納庫穀タンク	公益目的事業及び管理に必要な活動に供する財産	29,776,797
	建物付属設備	第2格納庫		739,397
	構築物			5,184,000
	農業用機械・装置	コンバイン・トラクター等	//	86,812,801
	車両運搬具	トラック	//	13,515,016
	リース資産	汎用コンバイン・D2ブル	//	7,000,000
	什器備品		//	1,146,750
	減価償却累計額	建物、農業用機械	//	△ 88,361,239
	その他の固定資産	リサイクル料	//	88,820
	電話加入権	電話加入権	//	74,984
固定資産合計				116,385,664
資産合計				161,253,337

財 産 目 録

令和 6 年 3 月 31 日現在

公益財団法人 牧農林業振興公社
一般会計

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動負債)	未払金			20,843,389
	運転資金		収益事業から公益事業、法人会計へ	16,000,000
	社会保険料預り金	2・3月分社会保険	公社職員等に係る2月・3月分	940,930
	委託、資材	除雪・農業関係	市道雪戻し、資材	3,488,699
	委託、修繕、賃金	農業、除雪、管理関係	70-717点検、臨時雇用賃金 ほか	413,760
	預り金			129,226
	所得税預り金	源泉預り(納期特例)	納期特例により1月～3月分	129,226
	未払法人税等	5年度法人税分	5年度未払い法人税	1,049,200
	未払消費税	5年度消費税精算分	5年度精算分未払い消費税	1,983,800
流動負債合計				24,005,615
(固定負債)	長期借入金			3,200,000
	退職給付引当金	職員に対するもの	職員7名に対する退職金の 支払に備えたもの	7,877,662
固定負債合計				11,077,662
負債合計				35,083,277
正味財産				126,170,060

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
該当なし
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
最終仕入原価法による
- (3) 固定資産の減価償却の方法
定額法による減価償却を実施
- (4) 引当金の計上基準
退職給付引当金
期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上
- (5) リース取引の処理方法
ファイナンスリース取引の内リース契約1件当たりのリース料総額が300万円以上の取引については、売買処理によっている。
上記以外については通常の賃貸借取引によっている。
- (6) 消費税の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式

2. 会計方針の変更

該当なし

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
出 捐 金	30,000,000	0	0	30,000,000
小 計	30,000,000	0	0	30,000,000
特定資産				
建 物	12,954,091	0	0	12,954,091
農業用機械・装置	14,239,875	0	1,071,000	13,168,875
減価償却累計額	-23,419,888	1,070,999	384,736	-22,733,625
退職給付引当資産	6,834,040	1,043,622	0	7,877,662
特定費用準備資金	1,773,735	2,371,335	1,773,735	2,371,335
資産取得資金	15,375,832	7,570,000	6,175,832	16,770,000
小 計	27,757,685	12,055,956	9,405,303	30,408,338
合 計	57,757,685	12,055,956	9,405,303	60,408,338

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
出 捐 金	30,000,000	30,000,000	-	-
小 計	30,000,000	30,000,000	0	0
特定資産				
建 物	12,954,091	12,954,091	-	-
農業用機械・装置	14,239,875	5,450,720	8,789,155	-
減価償却累計額	-22,733,625	-16,970,217	-5,763,408	-
退職給付引当資産	7,877,662	-	-	7,877,662
特定費用準備資金	2,371,335	-	2,371,335	-
資産取得資金	16,770,000	-	16,770,000	-
小 計	31,479,338	1,434,594	22,167,082	7,877,662
合 計	61,479,338	31,434,594	22,167,082	7,877,662

5. 担保に供している資産
該当なし
6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
該当なし
7. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
該当なし
8. 保証債務等の偶発債務
該当なし
9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当なし

10. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
地域公共団体補助金 地域農産担い手公社支援事業	上越市	1,434,594	0	384,736	1,049,858	指定正味財産
環境保全型農業直接支払交付金	〃	0	1,126,500	1,126,500	0	〃
農業経営継続支援金	〃	0	200,000	200,000	0	〃
干ばつ災害水田復旧事業補助金	平片町内会	0	2,628,000	2,628,000	0	〃
〃	上昆子町内会	0	1,072,000	1,072,000	0	〃
〃	樫谷町内会	0	2,913,000	2,913,000	0	〃
〃	小川町内会	0	794,000	794,000	0	〃
中山間地域等直接支払交付金	上越市	0	2,631,538	2,631,538	0	〃
肥料価格高騰対策事業支援金	えちご上越農業協同組合	0	135,236	135,236	0	〃
水田活用の直接支払交付金	北陸農政局	0	3,914,740	3,914,740	0	〃
中山間地域等直接支払交付金	牧区農振会	0	3,655,884	3,655,884	0	〃
支所活動助成金	秋田県生産地産直推進協議会	0	13,000	13,000	0	〃
直接支払集落協定交付金	東松ノ木集落	0	70,547	70,547	0	〃
直接支払集落協定交付金	小川集落	0	274,460	274,460	0	〃
直接支払集落協定交付金	中条集落	0	20,496	20,496	0	〃
肥料価格高騰対策事業支援金	群白熊	0	480,372	480,372	0	〃
特定求職者雇用開発助成金	新潟労働局	0	800,000	800,000	0	〃
合 計		1,434,594	20,729,773	21,114,509	1,049,858	

11. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	384,736
合 計	384,736

12. 関連当事者との取引の内容
該当なし

13. 重要な後発事象
該当なし

14. その他
該当なし

監 査 報 告 書

公益財団法人 牧農林業振興公社
理事長 羽 深 栄 一 様

公益財団法人 牧農林業振興公社の令和5年度における業務執行状況、財政状況及び会計決算について監査した結果を下記のとおり報告します。

事業報告等の監査結果

1. 事業報告及びその付属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
2. 貸借対照表、損益計算書類及びその付属明細書並びに財産目録を監査した結果、適正に処理、記載されていると認めます。

令和6年5月14日

監 事 堀 田 忠 昭 
監 事 丸 山 進 

令和6年度事業計画書

事業方針

令和5年産米の出来高については、7月の豪雨、さらに7月末から出穂期以降の干ばつにより、収量は前年対比（1反歩当たり）1.5俵の減収となり、品質低下も顕著に表れた。今後とも昨年の様な異常気象が続くようであれば、新たな作付け品種・品目等の検討も必要になるかもしれない。

自然気象の偉大さも感じながらも従来のとおり、田植の時期と水管理、江立ての徹底、梅雨に発生する豪雨と干害による自然災害に対応すべき圃場の見回りと、適期の作業を実施することにより良質米の生産に努めていかなければならない。

特に、品種の選定と高温期に対する作付けの時期、収穫の適期など、気候に合わせた農作業を実践していくこととし、従来のコシヒカリ中心からそれ以外の業務用米といわれる「つきあかり・どんとこい」等の多収穫米の生産拡大を図り、国の施策に沿った米づくりを実施していく。

本年度も委託業務として、ライスセンター等の施設管理、除雪業務等を受託することにより経営資金の安定化を図っていく。また、中山間地域等直接支払を中心に、環境保全型農業直接支払等の交付金を活用した農地・農用施設の整備、経営所得安定対策や米、ソバ等の戦略作物による水田活用を進める中で荒廃地の防止に努めていく。

このような状況を踏まえ、次に掲げる事業を積極的に展開していく。

1. 農業の担い手の育成に関すること

- ・ 各オペレーターともに大特、作業免許、草刈り講習、フォークリフト資格等も有し、即戦力として業務に携わっている。また、各種研修や情報交換の場に積極的に参加し技術の向上・安全作業を図っていく。

2. 農作業支援に関すること

- ・ 農業者の多くは70才以上の高齢者で、経営規模が零細である上、生産条件も悪く危険度も高い。近年高齢化に伴い生産組織等への農地の移動も多くなっているが、突発的な下支えとしての公社の役割は大きい。
- ・ 生産組織への再委託については、公社で取り纏め、更に作業料金の徴収・精算業務を行なうことで生産組織の負担軽減を図っている。しかし、取扱件数は年々減少傾向にあり現在は1集落のみとなっている。
- ・ JAえちご上越より牧ライスセンター及びそばセンター、育苗関係業務を平成28年度より受託しており本年度で9年目を迎えるが、過去の反省を含め更に経費の節減に努めるとともに、JAと連携を密にしながら稼働率のアップに努める。

- ライスセンターに関しては、例年飼料用米、業務用米を多く受け入れているが、今後もできるだけ多く地域外の米を受け入れるよう働きかけをしていく。
近年の天候不順により、収穫時期にもバラつきが生じ、稼働期間も年々伸びている。また、ソバの収穫期との重複部分があるため作業の調整に苦慮する部分が生じてきている。
- 育苗関係については、耕作面積の減少等により JA からの受託枚数は約 12,210 枚と年々減少傾向にある。また、再委託していた組織も減少したため、育苗施設を増床し健苗の育成に努める。
- ソバについては、昨年同様に JA 頸北及びわかば管内の乾燥調製を行っており、本年度も同様に実施していく。
- ・ 農作業料金については、上越市農業委員会での単価を参考とし、作業内容によっては一部割増基準を設けている。しかし、近年の気象状況は変動が激しく、また、農家によっては、十分な肥培管理が実施されておらず農作業には大変な労力を要しているのが現状である。

3. 農用地の保全に関すること

- ・ 小規模経営農家の離農は中間管理事業の推進により更に拍車がかかり、農地の流動化が進んでいる。中山間地域での農地の集約は大変厳しい状況にあるが、公社を中心に、各生産組織や近隣耕作者と連携を取りながら耕作放棄地の解消に努めている。
- ・ 引き続き中山間地域等直接支払と多面的機能支払、環境保全型農業直接支払など国の制度を活用しながら農地の維持管理に努めていく。
- ・ 近年、無人ヘリやドローンによるカメムシの防除を実施しているが、環境基準に適応した薬剤や除草剤を使用することにより良質米の確保に努める。
- ・ 公社の圃場も牧区全域にわたるため作業効率が極めて悪く、管理体制が万全とは言い難い。極力水田として活用する一方、条件不利地についてはソバの生産に切り替えることとしている。また、一団の纏まった農地の日常管理については、地元の協力を得ながら作業の効率化を図っていく。
- ・ また、第5期中山間地域等直接支払制度が最終年度を迎え第6期対策に向け、将来作付け依頼の増加が予想される中、受け手である当公社の作付け指針を本年度中に策定し、作付け品目についても米・そばに続く第三の作付け品目の検討も必要と思われる。
- ・ 賃借料については、需要の低迷、価格の低下、肥料農薬等資材の高騰、消費者のコメ離れにより、契約更新時には賃借料の見直しを図っていく。

4. 農地利用集積円滑化等に関すること

- ・ 農地利用円滑化事業は、平成27年度からの中間管理事業実施により令和元年度に制度が廃止され、更新時には相対での契約及び中間管理事業へ移行され、その際の

手続等事務受託を請け負ってきた。

- ・ 農地中間管理事業は、令和5年度からは上越市の方針により事務手続きについては農政課に引き継ぎ、公社は相談窓口業務のみとなった。
- ・ 円滑化事業現在の契約が令和9年度終了時をもって、円滑化事業としての業務は終了となる。

5. 都市と農村との交流促進に関すること

首都圏から人を呼び込むことで、農産物の主要消費地である都市と農村との人的交流を図る目的で「ふるさと棚田オーナー制度」を取組み、東京牧村会を始め友人知人等を介し募集を行なっているが、会員の高齢化と新規加入者も多くは望めず減少傾向である。

今後も牧区農業振興会を中心として、中山間地域等直払の「販売促進対策」を活用した首都圏をはじめ各種イベントに積極的に参加し、都市住民との交流を通じて安全安心な農産物をPRし会員の拡大を図っていく。

6. 地域活性化のための事業の事務受託に関すること

第5期中山間地域等直接支払制度が最終年度を迎え、広域協定の事務局（「牧区農業振興会」）として、各集落の関係事務を受託することで集落の負担軽減を図っていく。

牧区農業振興会は「地域マネジメント組織」としての位置づけされているため制度を活用し、庭先集荷事業を取り組み、牧区の農産物の販売促進に寄与することとしている。

・ 中山間地域直接支払交付金等事務

牧区農業振興会は、5期対策では23集落で構成され、交付金額は80,833千円となっており、事務の効率化を図るため広域への参加を積極的に呼びかけ集落負担の軽減に努めている。

主として事務局では活動の取り纏めと収支の執行、超急傾斜農地の保全活動、農産物の商品化・直販、都市との交流による販売促進と消費者の呼び込み等を行っている。

23集落以外でも、協定の持てない集落で耕作しているところについても、個別協定を組み荒廃地の防止に努めている。

5期対策から新たに、棚田地域振興加算、集落機能強化加算など追加事業も加わり制度が充実されたことにより棚田地域振興加算1集落、集落機能強化加算に2集落が取組んでいる。今後地域にあった加算活動に期待できることとなった。

・ 多面的機能支払交付金事務

令和元年度からは2期対策も1年延長され最終年を迎え16集落・交付金額11,930千円で実践活動を行っている。

「牧区農地を守る会」は主として農地の維持管理や資源向上共同活動、長寿命

化の取り纏めを行なってきた。

高齢化が進む中で、毎年改編される農業施策に対し、趣旨を理解しながらも、事務処理を進めることは農家にとって大きな負担となっている。

各制度を最大限活用する中で、農道・用水路等の維持管理費の負担軽減を図っていく。今後も広域協定への参加を呼びかけ、一体となった活動ができるよう努めていく。

7 生活道路及び公共施設の駐車場確保のための除雪作業

冬期間の地域住民の生活道路を確保するための除雪作業、安全・安心して通行できるように危険箇所の点検、障害物の除去、また、公共施設の駐車場の確保など、上越市の委託事業として実施している。

実施に当たっては、職員と臨時オペで対応しているが、資格を取得したことにより、ドーザー及びロータリー除雪車相互の運転技術の向上に努める。

8 地域環境整備事業

上越市ガス水道局の委託事業として、牧区全域に通水している水道施設の管理用道路及び施設周辺の草刈り作業を実施していく。

令和 6 年度事業計画内訳表

(公財)牧農林業振興公社

農作業支援事業 [18,000 千円]		農業機械の過剰投資の防止・高齢農家への支援の為に部分作業を受託する事業			
		(公社)作業名	令和5年度実績		令和6年度計画
水稲関係 育苗関係 ライスセンター	4,575 千円	耕 耘	1.1	h a	1.5 h a
	400 千円	代 掻	2.9	h a	1.5 h a
	10,125 千円	田 植	1.6	h a	1.6 h a
		江 立	12.9	h a	13.0 h a
		刈 取	3.3	h a	3.5 h a
畑作関係 そばセンター	1,800 千円	耕 耘	0.01	h a	0.0 h a
	1,100 千円	播 種	0.0	h a	0.0 h a
		刈取(そば)	12.6	h a	15.0 h a
堆肥運搬 0 千円					
農地保全事業 [21,878 千円]		農地の荒廃化防止の為、公社自身が担い手となって担い手のいない農地を耕作し保全する事業			
水稲	J Aへ出荷	5,690 千円	総借入件数	116 件	116 件
	独自販売	15,188 千円	総借入面積	34.9 h a	34.9 h a
			水稲	22.5 h a	22.5 h a
ソバ	J Aへ出荷	1,000 千円	そば	12.2 h a	12.2 h a
			その他	0.2 h a	0.2 h a
農地利用集積円滑化事業 [1,846 千円]		担い手に農地を集積し地域の営農体制の強化を図る事業			
農地利用集積円滑化事業 受取賃借料 (受取手数料)			令和5年度実績		令和6年度計画
		借入件数	116 件	32 件	
		貸付件数	26 件	7 件	
		年度末保有面積	43.9 h a	14.7 h a	
直払い事務等業務受託 [3,230 千円]		牧区農振会・牧区農地を守る会より受託			
中山間地域等直接支払 多面的機能支払交付金	2,230 千円		令和5年度実績(見込)		令和6年度計画
	1,000 千円	委託料	2,150 千円	2,230 千円	
		委託料	1,000 千円	1,000 千円	
都市と農村交流事業 [203 千円]		都市と農村の人的交流を促進することで、地域の活性化を図る事業			
棚田オーナー交流	203 千円		令和5年度実績		令和6年度計画
		会員数	7 人	7 人	
地域保全管理事業 [20,687 千円]		牧区内の公的施設等を保全管理する事業			
牧区水道施設管理業務 道路除排雪業務	410 千円		令和5年度実績(2月末)		令和6年度計画
	20,277 千円	上越市より受託	377 千円	410 千円	
		上越市より受託	18,736 千円	20,277 千円	
事業収入合計		65,844 千円			

公益財団法人牧農林業振興公社 令和6年度収支予算書

令和6年4月1日 から 令和7年3月31日まで

(単位：円)

科 目	本年度				前年度	増 減
	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計	合計	
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益	0	0	1,000	1,000	1,000	0
基本財産受取利息	0	0	1,000	1,000	1,000	0
特定資産運用益	0	0	1,000	1,000	1,000	0
特定資産受取利息	0	0	1,000	1,000	1,000	0
事業収益	45,157,000	20,687,000	0	65,844,000	64,062,000	1,782,000
農作業 受委託事業収益	18,000,000	0	0	18,000,000	17,375,000	625,000
農地保全事業収益	21,878,000	0	0	21,878,000	23,503,000	△ 1,625,000
農地利用集積 円滑化事業収益	1,846,000	0	0	1,846,000	2,801,000	△ 955,000
広域協定 事務受託事業収益	3,230,000	0	0	3,230,000	2,240,000	990,000
都市と農村交流 事業収益	203,000	0	0	203,000	203,000	0
地域環境整備 事業収益	0	410,000	0	410,000	319,000	91,000
除雪作業収益	0	20,277,000	0	20,277,000	17,621,000	2,656,000
受取補助金等	11,142,000	0	100,000	11,242,000	18,128,000	△ 6,886,000
受取地方公共団体 補助金	1,527,000	0	0	1,527,000	7,353,000	△ 5,826,000
受取地方公共団体 助成金	9,201,000	0	0	9,201,000	8,936,000	265,000
受取民間助成金	414,000	0	100,000	514,000	1,839,000	△ 1,325,000
雑収益	1,038,000	21,000	221,000	1,280,000	760,000	520,000
受取利息	0	0	1,000	1,000	1,000	0
手数料収入	63,000	0	1,000	64,000	57,000	7,000
雑収益	975,000	21,000	219,000	1,215,000	702,000	513,000
経常収益計	57,337,000	20,708,000	323,000	78,368,000	82,952,000	△ 4,584,000
(2) 経常費用						
事業費	64,875,131	11,195,986		76,071,117	81,237,764	△ 5,166,647
役員報酬	1,421,200	411,400		1,832,600	1,298,500	534,100
給料手当	23,226,120	1,372,770		24,598,890	24,804,740	△ 205,850

科 目	本年度				前年度	増 減
	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計	合計	
臨時雇賃金	3,017,360	1,480,560		4,497,920	4,986,510	△ 488,590
退職給付費用	1,113,400	307,650		1,421,050	1,012,680	408,370
福利厚生費	4,202,560	528,510		4,731,070	4,694,810	36,260
通信運搬費	539,000	0		539,000	519,000	20,000
減価償却費	9,553,011	11,016		9,564,027	10,722,884	△ 1,158,857
消耗什器備品費	0	0		0	636,000	△ 636,000
消耗品費	2,378,000	150,000		2,528,000	2,493,000	35,000
修繕費	2,315,440	1,745,740		4,061,180	2,370,100	1,691,080
印刷製本費	17,000	0		17,000	0	17,000
燃料費	1,300,000	1,358,000		2,658,000	3,747,000	△ 1,089,000
光熱水料費	687,720	158,620		846,340	775,500	70,840
賃借料	4,719,640	97,440		4,817,080	5,838,220	△ 1,021,140
保険料	1,014,000	194,000		1,208,000	946,000	262,000
租税公課	1,190,000	2,439,000		3,629,000	2,630,000	999,000
支払負担金	38,000	0		38,000	42,000	△ 4,000
支払助成金	106,000	0		106,000	146,000	△ 40,000
支払手数料	406,000	0		406,000	323,000	83,000
委託費	3,054,680	941,280		3,995,960	4,187,820	△ 191,860
資材費	4,533,000	0		4,533,000	9,063,000	△ 4,530,000
支払利息	20,000	0		20,000	0	20,000
交際費	4,000	0		4,000	0	4,000
雑費	19,000	0		19,000	1,000	18,000
管理費			2,242,451	2,242,451	1,612,472	629,979
役員報酬			37,400	37,400	26,500	10,900
給料手当			196,110	196,110	166,260	29,850
臨時雇賃金			40,080	40,080	35,490	4,590
退職給付費用			43,950	43,950	31,320	12,630
福利厚生費			54,930	54,930	41,190	13,740
会議費			63,000	63,000	0	63,000
旅費交通費			60,000	60,000	51,000	9,000
通信運搬費			319,000	319,000	299,000	20,000

科 目	本年度				前年度	増 減
	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計	合計	
減価償却費			138,541	138,541	81,352	57,189
消耗什器備品費			445,000	445,000	0	445,000
消耗品費			126,000	126,000	461,000	△ 335,000
修繕費			2,820	2,820	3,900	△ 1,080
印刷製本費			1,000	1,000	0	1,000
光熱水料費			12,660	12,660	13,500	△ 840
賃借料			13,920	13,920	15,780	△ 1,860
保険料			44,000	44,000	44,000	0
支払負担金			356,000	356,000	305,000	51,000
支払手数料			37,000	37,000	19,000	18,000
委託費			23,040	23,040	18,180	4,860
雑費			2,000	2,000	0	2,000
経常費用計	64,875,131	11,195,986	2,242,451	78,313,568	82,850,236	△ 4,536,668
評価損益等調整前当期 経常増減額	△ 7,538,131	9,512,014	△ 1,919,451	54,432	101,764	△ 47,332
評価損益等計	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 7,538,131	9,512,014	△ 1,919,451	54,432	101,764	△ 47,332
2. 経常外増減の部						
中科目別記載	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
中科目別記載	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	4,756,007	△ 4,756,007	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,782,124	4,756,007	△ 1,919,451	54,432	101,764	△ 47,332
一般正味財産期首残高	63,333,657	22,500,313	4,371,979	90,205,949	90,205,949	0
一般正味財産期末残高	60,551,533	27,256,320	2,452,528	90,260,381	90,307,713	△ 47,332
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	1,819,330	0	30,000,000	31,819,330	31,819,330	0
指定正味財産期末残高	1,819,330	0	30,000,000	31,819,330	31,819,330	0
III 正味財産期末残高	62,370,863	27,256,320	32,452,528	122,079,711	122,127,043	△ 47,332